



# 淡島

豊かな自然が冒険へと誘う

駿河湾に浮かぶ淡島は、外周約2・5km、標高137mの円錐状の小さな無人島です。

700万年ほど前フィリピン海プレートにできた海底火山が移動し、隆起、侵食されたことで現在の淡島が形造られたと言われています。それを裏付けるように、島のあちこちでマグマによる造形や波による侵食の痕が見られます。

わずか30〜40分で歩いて1周できるほど小さな島ですが、島内には様々な植物や水鳥を中心とした野鳥が生息するなど豊かな自然があふれています。また、島を囲む透き通った海は、多くの種類の魚が泳ぐ姿を観察することができ、まさに自然の水族館のようです。

島の山頂には、弁財天を祀る淡島神社があり、かつて淡島が漁業で栄えた時代には、多くの漁業者が急な坂を登り、海上安全・大漁を祈願しました。

船でしか行くことができない、冒険心をくすぐられる特別な空間へぜひお出かけ下さい。

問 観光戦略課

☎0530・0934・4747

